

< 報道発表資料 >

令和 7 年 1 0 月 2 9 日

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当

京セラギャラリー2025 年秋季特別展『EXPOSING』ワークショップ

アニメーション制作で“間のかたち”を想像しよう！



伏見区内にある京セラギャラリーでは、京都市立芸術大学卒業生の寺岡波瑠氏、新平誠洙氏、肥後亮祐氏による特別展『EXPOSING』が11月1日（土）から12月13日（土）まで開催されます。

この度、特別展に併せて、子どもたちに、簡単なアニメーション制作に触れていただき、想像力を駆使した頭のエクササイズをしていただくための企画を開催します。ワークショップでは、自分の描いた絵が他の人の絵と繋がりを持つことで、ひとりでは作ることが難しい動画づくりを体験いただきます。

なお、本件は、地域の多様な主体をつないで、支え合いによる社会を構築する「地域コミュニティHub」（10参照）の取組として行うものです。

1 実施日時

令和 7 年 1 2 月 6 日（土） 1 3 時～1 5 時

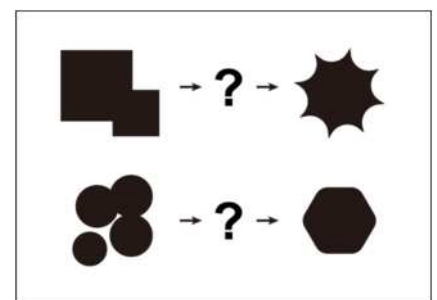
（12時30分から受付開始）

2 会場

京セラ株式会社本社

1階京セラギャラリー及び2階プレゼンルーム

（〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6）



ワークショップイメージ

3 開催概要

講師：新平誠洙（特別展「EXPOSING」出展作家）

平野成悟（特別展「EXPOSING」キュレーター）

- ① キュレーター平野氏による展示説明（約 20 分） 場所：1 階京セラギャラリー
本展の企画担当者の平野氏が、展示を案内します。

- ② ワークショップ(約 60～90 分) 場所：2 階プレゼンルーム

コピー用紙数枚（もしくは透ける紙など）に、アニメーションのコマを描いていきます。行程としては、事前に用意した 2 つのかたち（たとえばマルやシカクといった図形あるいは抽象的なかたちなど）の絵を、その間のかたちを想像しながら鉛筆で下書きしていきます。その後、ペンで清書し、それを参加者全員分スキャナーでパソコンに取り込んで、動画になるように繋げて完成。完成動画データはお渡しします。

4 対象

京都市伏見区内に在住又は通学の小学生
※要保護者同伴（入室可能）

5 定員

10 名（多数抽選）※当選者のみ連絡

6 参加費

無料

7 募集期間

令和 7 年 11 月 4 日（火）～令和 7 年 11 月 25 日（火）

展示作品：新平誠洙作品

作品名：《Inversion Reflection2 #0》

制作年：2019 年

8 申込方法

伏見区役所ホームページの申込フォームから以下の項目（必須）を入力して申し込みください。

【申込フォーム】 https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=10547

【項目】・応募者の氏名（ふりがな）

- ・電話番号（日中でも連絡が可能なもの）
- ・メールアドレス
- ・通学中の学校名・学年

※インターネット環境のない方は、以下の問合せ先に御連絡ください。



9 問合せ先

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当

電話：075-611-1295

10 参考

地域コミュニティHub

伏見区役所では、区民が生き生きと暮らし、活躍することができる社会の実現を目指し、地域の多様な主体のつながり・結びつきを促進する結節点となる「地域コミュニティHub」、通称“区Hub”の取組を新たに開始しています。

